



堂下労働安全コンサルタント事務所

所長 堂下 等氏

全15回シリーズ

腰痛予防

職場における腰痛の発生件数は、業務上疾患の約半数を占めているため、予防対策が労働衛生上重要な課題となっています。業種別では、製造業、運輸交通業、建設業に多く発生しているようです。

腰痛は、①週始め(月曜日)の午前中(9時から10時)に多発している②経年年数が浅いほど発生件数が多い③単独作業時に不自然な姿勢をとった時に多く発する――という状況で

因としては、①重量物の持ち上げ②転倒③もの押す・引く④長時間の同一姿勢⑤身体をひねる――などです。

環境要因では、①機械の振動②すべりやすさ③照明――などです。個

的要因では、①精神的な緊張感②年令、生

活態度や様式③仕事の習熟度④運動不足、肥

満は避けることです。(カルシウムの1日の必要量は600mg)。

そして、作業前の体操

(カルシウムの1日の必要量は600mg)。

そこで、作業前の体操

(カルシウムの1日の必要量は600mg)。

そこで、作業前の体操</p